

TOPPAN HALL

2021/22 SEASON



J.S.バッハ  
無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ  
J.S. Bach: Partiten für Violine Solo

第1番 口短調 BWV1002 | Nr.1 h-Moll BWV1002

第3番 ホ長調 BWV1006 | Nr.3 E-Dur BWV1006

第2番 二短調 BWV1004 | Nr.2 d-Moll BWV1004

3.2  
2022 [水]

19:00 開演 トップアンホール  
Wednesday 2 March 2022, 19:00 TOPPAN HALL  
全席指定 5,500円 | 学生 2,500円

Kazuhito Yamane 山根一仁 violin  
J.S.バッハ 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ全曲演奏会 I

J.S.バッハへの思い新たに、  
溢れだす創意とともに挑む、  
渾身のパルティータ!

主催: トップアンホール 特別協賛:  東急建設

J.S.バッハへの思い新たに、  
溢れだす創意とともに挑む、  
渾身のパルティータ!



Kazuhito Yamane  
山根一仁 *violin*

## J.S.バッハ 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ全曲演奏会 I

無伴奏の山根一仁が帰ってくる!

2014年、〈エスポワール シリーズ〉Vol.1で、「ピアノも譜面台も何も置かれていないまさらな舞台に出ていく緊張感を楽しみたい、味わいたい」と、ひと晩の無伴奏プログラムを苦心しながら作り上げた山根一仁。J.S.バッハはソナタ第1番を弾いた。素晴らしい集中力と緊張感、そしてソリストとして生きることの孤独感を全身で浴び格闘しながら10代の山根は凄い演奏をした。そして17年の〈エスポワール〉Vol.3最終回。山根は再び無伴奏プログラムを希望し、バッハのソナタ第2番を弾いた。この間の成長は目覚ましく、より自由で当時の山根の発見が随所に見られる演奏だった。

この2つの演奏会、間にミュンヘン留学を挟んではいるが山根はまったく異なる2つのJ.S.バッハの世界を描き、それぞれが説得力と存在感を持って聴衆に語りかけてきた。これからも、このヴァイオリニストのバッハの足跡を、繰り返しここトッパンホールで刻んでいくことになるだろうと思ったことをいまでも鮮やかに記憶している。

それから5年。山根一仁が遂にJ.S.バッハ《無伴奏ソナタ&パルティータ全曲》に挑む。若さと鋭さそのままに、誰にも真似のできない鋭い感性のアンテナを通して読んだ、いまの山根のバッハの全貌は如何に。注目公演の第1幕、《無伴奏パルティータ全曲》の幕が切って落とされる。

### トッパンホールWEBチケット [www.toppanhall.com](http://www.toppanhall.com)

トッパンホールチケットセンター 03-5840-2222

会員優待割引およびセット券は、「トッパンホールWEBチケット」「トッパンホールチケットセンター」でお申し込み頂けます。

\*学生券(席の限定有)は、トッパンホールチケットセンターで販売いたします。\*未就学児のご入場はお断りいたします。

\*託児サービス【要予約・有料】:公演日1週間前までにイベント託児・マザーズ 0120-788-222

【10:00~12:00、13:00~17:00(土日祝休み)】へお申し込みください。

※本公演は新型コロナウイルス感染予防策として、定員を制限して販売・開催する可能性がございます。

※やむをえず、曲目・出演者などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。

※開場は開演の30分前となります。

### 交通のご案内

江戸川橋駅 地下鉄有楽町線(4番出口)より徒歩約8分

飯田橋駅 JR総武線(東口)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、大江戸線(B1出口)より徒歩約13分

後楽園駅 地下鉄丸の内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分

都営バス [上69][飯64]「大曲」または「東五軒町」下車徒歩約3分

※地下駐車場をご利用いただけます。(ホールご来場者割引あり)

トッパンホール 〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3 Tel:03-5840-2200 Fax:03-5840-1515  
[www.toppanhall.com](http://www.toppanhall.com)

トッパンホールは高度な空調管理システムを有し常時適切な換気を行うとともに、ウイルス除去対策として、ホール内すべてのエリアにオゾン燻蒸ならびに光触媒コーティングを施しております。

美しい時代へ—— 東急グループ



## 総合力で未来へ。

ニーズの把握から、企画、施工、リニューアルまで。  
東急グループの総合力を活かして、未来へ向かう  
街づくりを進める。“いち建設会社”の枠を超えて、  
私たちの挑戦は続いていきます。

